

東部 NN 通信

= 第 59 号 =
令和6年12月25日発行

About—

「東部NN通信」は、石巻地域の農業農村整備事業に関連する活動等を広くお知らせすることを目的に、年3回発行しています。

掲載希望の情報等がありましたら当部農村振興班までご一報ください。

今後ともよろしく申し上げます。

Contents—

- 河南矢本・蛇田土地改良区合併推進研究会の設立…………… 1
- 深谷西地区基盤整備事業安全祈願祭の開催、
西小松地区プレボーリング杭工法見学会の実施…………… 2
- 石巻圏域の農業用排水施設を紹介（第2弾）、
石巻産オリーブ・東松島産イチジクの生育状況…………… 3
- 田んぼの学校の実施状況、
「田んぼダム」パネル展の開催…………… 4

お知らせ



「石巻圏域の農業農村整備2023-2024」を発行しました。紙媒体の配布、[当部HP](#)で公開を行っています。

河南矢本・蛇田土地改良区合併推進研究会が設立されました



▲河南矢本・蛇田土地改良区合併推進研究会設立総会の様子

高齢化や東日本大震災の影響により、離農者が増加している中、土地改良区では組合員数の減少が続いており、役員のなり手不足が深刻化しています。また、昨今の国際情勢の不安定さから生じる電気料金の高騰などが土地改良区の財政を圧迫し、施設の適正な維持管理にも支障が出ています。

このような状況を受け、土地改良区の合併や女性人材の活用による組織運営基盤の強化が求められており、石巻管内では、平成25年度より6つの土地改良区（河南矢本、石巻市蛇田、鳴瀬、石巻市北方、北上川沿岸、石巻市稲井）が合併に向けた検討を進めてきました。

その結果、河南矢本土地区改良区が石巻市蛇田土地改良区からの合併の申し入れを受け、令和6年8月1日木曜日に合併推進研究会設立総会が県石巻合同庁舎で開催されました。設立総会ではすべての議案が承認され河南矢本・蛇田土地改良区合併推進研究会が設立されました。

研究会には、石巻市、東松島市、涌谷町、美里町、宮城県土地改良事業団体連合会、東部地方振興事務所、河南矢本土地区改良区、石巻市蛇田土地改良区が参加しており、今年度は具体的な合併構想の検討が行われる予定です。次年度には、合併推進協議会が設立される見込みです。

今回の合併推進研究会の設立は、「宮城県土地改良区組織運営基盤強化推進基本方針」に掲げている一市町一改良区の実現に向けた大きな一歩となりました。



農村振興課作成 実験動画「仕組み丸わかり！模型で実験
『田んぼダム～普段は田んぼ、時々ダム～』

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nosonshin/tanbodamu-jikken.html>



深谷西地区基盤整備事業安全祈願祭が開催されました



▲ 鎌入れの様子

11月20日水曜日、石巻市こもればの降る丘遊楽館にて、石巻市、東松島市、河南矢本土地区改良区、JAいしのまき、地元関係者などの出席のもと、農業競争力強化農地整備事業「深谷西地区」の安全祈願祭が実行委員会の主催で開催されました。

今年度から始まる区画整理工事の着工に先立って、今回の安全祈願祭では、鎌・鍬・鋤による「鍬入れの儀」、「玉串奉奠（たまぐしほうてん）」などの神事を行い、関係者一同で工事の安全を祈願しました。

また、宮城県議会本木忠一議員、石巻市齋藤市長、東松島市渥美市長、東部地方振興事務所石川所長より挨拶を賜りました。

西小松地区でプレボーリング杭工法見学会を実施しました



▲ 見学会の様子

11月27日水曜日、当部職員を対象に、西小松地区で「プレボーリング杭工法見学会」が開催されました。

西小松地区では、農業競争力強化農地整備事業が進められており、その一環として第3揚水機場吸水槽の建設工事が行われています。

今回採用されたプレボーリング杭工法は、所定深度まで掘削を行い、セメントミルクを注入して柱を造成。その後、既成コンクリート杭を建込み沈設するため、振動や騒音が少なく、周辺環境への影響を最小限に抑えます。また、ソイルセメント柱を活用することで、強固で安定した基礎を形成できるという特長もあります。

農業農村整備事業では、主に打撃工法による工事が多く、今回の見学会は、現場の技術力を高める貴重な機会となりました。



農村振興課作成 農業用ため池における水難事故防止用啓発動画

「【ため池事故防止】まもろうね！ためいけルール」

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nosonshin/tameike-rule.html>



石巻圏域の農業用排水施設を紹介（第2弾）



▲ 蛇田揚水機場

事業概要	
事業名	県営かんがい排水事業
受益面積	274.7ha
関係市町村	石巻市
関係土地改良区	石巻市蛇田土地改良区
造成完了年度	平成7年度

農業用排水施設には、用水路、排水路、頭首工、揚水機場、排水機場、ため池、ダムなど多種にわたり、農業生産だけでなく、洪水防止や景観形成などの多面的機能も有しています。

そのため、施設を紹介することで、非農家が管理に参画する管理体制の在り方について考えていただければと思います。施設の成り立ちなどを紹介しています。

第2弾では、旧北上川右岸にある「蛇田揚水機場」を紹介します。

「蛇田揚水機場」は、平成3年に採択された県営かんがい排水事業蛇田地区により、平成7年に造成された施設です。

本事業が行われる以前の地区では大新筒樋管より取水し、向陽機場にて嘉右エ門堀機械排水路に一次揚水しており、嘉右エ門堀機械排水路は用排水兼用水路であったことから、常時排水が困難であり、水質悪化が懸念されていました。

そこで本事業により、「蛇田揚水機場」、「用水路」を新設し、排水機能を強化するとともに、用水の安定供給を実現しました。

今後も県営造成施設の役割と重要性を引き続き紹介していきます。

Topics

石巻産オリーブの収穫が行われました



石巻市では平成26年度からオリーブ栽培が始まり、(農)みのりと(株)宮城リスタ大川などが栽培に取り組んでおり、オリーブオイルの販売を行っています。

9月30日月曜日、大川地区の釜谷ほ場での収穫が行われ、石巻市、農事組合法人みのり、株式会社 宮城リスタ大川などの関係者が集まり搾油が行われました。

(◀ 収穫時期を迎えたオリーブの実)

東松島市宮戸でイチジクの収穫が行われました



東松島市宮戸では震災後に設立された「奥松島果樹生産組合 いちじくの里」によって、平成28年から桃やいちじく、柿といった果樹が栽培されています。

今年も宮戸8、9分區で栽培されているイチジクの収穫が9月に行われました。

(◀ 収穫時期を迎えたイチジクの実)

「田んぼの学校」が開催されています



「田んぼの学校」は、多面的機能支払交付金事業の活動組織や管理体制整備推進協議会の普及・啓発活動として、管内の小学校にて毎年度開催されています。

東部NN通信7月号発行以降も以下の通り稲刈り体験や水質・生き物調査などが実施されており、農業・農村について関心と理解を深める活動が実施されています。

小学校名	実施日	実施内容	主催団体
北上小学校	9月24日 火曜日	稲刈り体験	北上地区保全会
広淵小学校	8月6日 火曜日 10月4日 金曜日	水質・生き物調査 稲刈り体験	広淵ふるさと保全会



▲ 生き物調査（広淵小）



▲ 稲刈り体験（北上小）

田んぼダムパネル・模型展示を実施します!



▲ 展示イメージ



▲開催場所や期間については[こちら](#)から

このたび、石巻管内において「田んぼダムパネル展」を開催いたします。第1回目は石巻合同庁舎1階にて12月20日から展示されます。

パネル展では、田んぼダムの仕組みや設置方法、その効果について、写真や図解を用いてわかりやすく紹介いたします。また、会場には排水マスの模型が設置され、実際に田んぼダムの調整板の取り付けを体験できるコーナーもご用意しています。

この機会に、普段は見ることのできない田んぼダムの構造や働きを身近に感じていただき、地域の水害対策について理解を深めていただければと思います。



宮城県東部地方振興事務所 農業農村整備部（編集：農村振興班）

〒986-0850 石巻市あゆみ野五丁目7番地
（宮城県石巻合同庁舎4階）

Tel 0225(95)1411（内）2631

Fax 0225(96)4880

E-mail et-ss-nos@pref.miyagi.lg.jp

URL <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-sgsin-ns/>



▲ 部HP